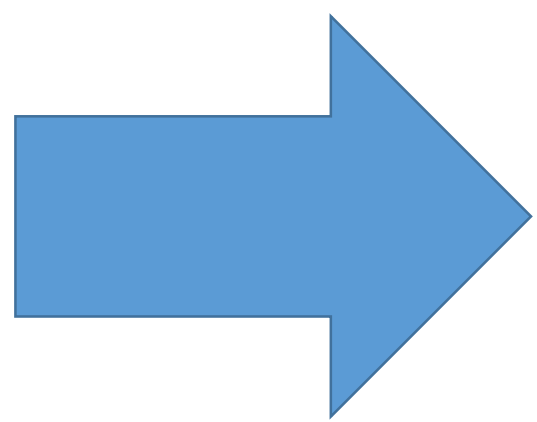


■研究背景・目的

以下の2つの要因から、林業事業体は十分な収益が得られない場合が多い

- ・木材価格の低迷
- ・森林資源量計測には多大な労力やコストが必要

木材生産の収益性向上のため、森林資源量計測コストと労力の削減が必要である

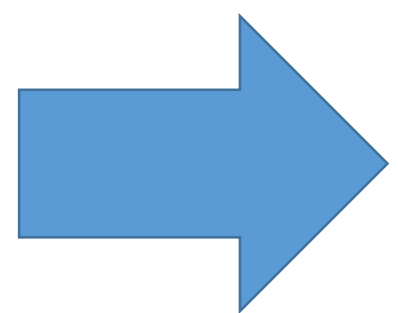


廉価で効率的に
高精度な計測を実現する
森林資源量計測システムの実現

■アプローチ

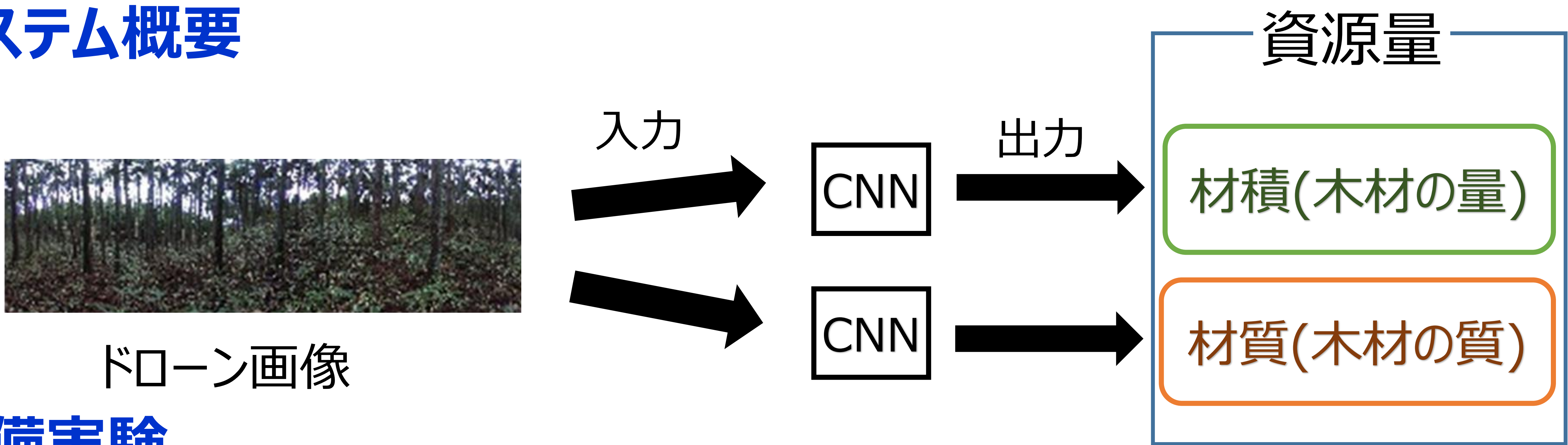
ドローンによる画像収集

- ・人が森林に入り撮影する労力の削減
- ・人が入りにくい場所の撮影



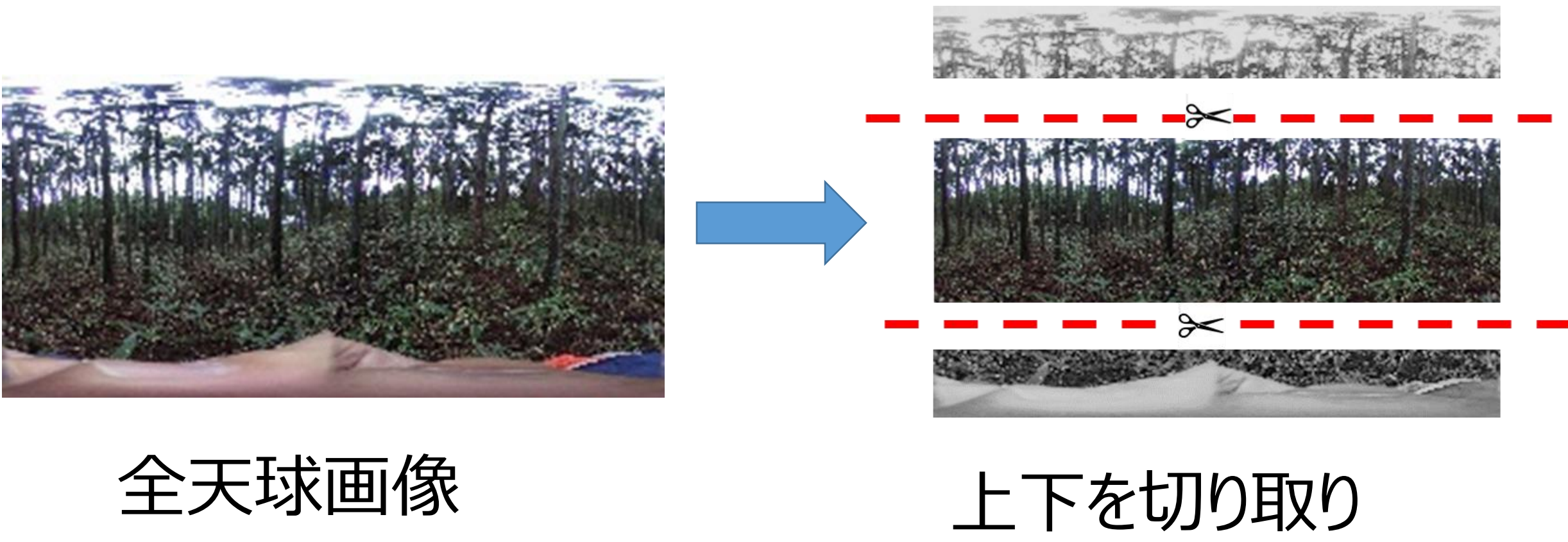
コストや労力の削減

■システム概要



■予備実験

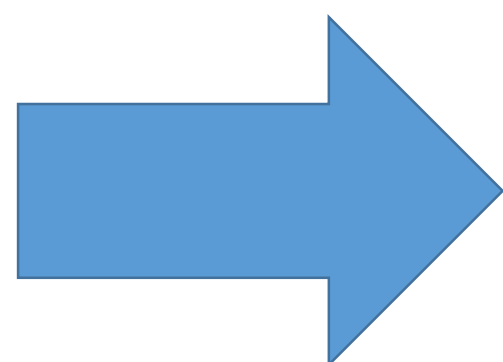
全天球画像からドローンでは撮影できない領域を切り取ることで疑似的にドローン画像を生成



疑似ドローン画像を用いて、ドローン画像の実用性を検証する

■実験結果

材積			材質		
評価項目	疑似ドローン画像	全天球画像	評価項目	疑似ドローン画像	全天球画像
閾値10%	54	56	閾値5%	44	45
閾値15%	71	72	閾値10%	66	69
閾値20%	80	82	閾値20%	87	91



ドローン画像でも従来手法の適用が可能